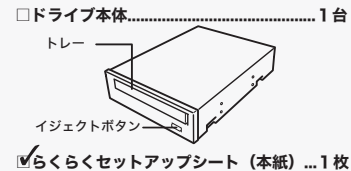


内蔵 DVDドライブ らくらく!セットアップシート

本製品を梱包している箱は、大切に保管してください。
本製品の保証書やパッケージ内容などを印刷しています。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。



- ドライブ本体.....1台
- 取り付けネジ.....4個
- ユーティリティCD (CD-ROM)1枚
- 交換用フロントベゼル、トレイパネル、イジェクトピン.....1セット
- フロントベゼル交換ガイド.....1枚

※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

メモ

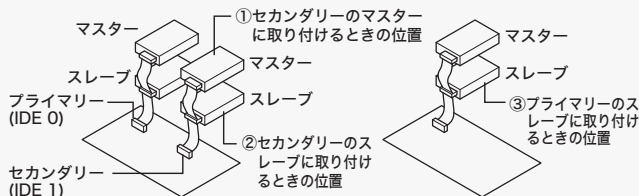
ドライブ上面に本製品のシリアル No. が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書(本製品を梱包している箱に記載)へ記入しておいてください。

完了

取り付け前の確認をする

■取り付け位置

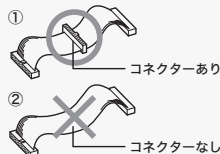
通常、プライマリーのマスターにはハードディスクが接続されています。そのため、本製品は下図①～③のいずれかの位置に取り付けます。



※シリアル ATA 対応のパソコンをお使いの場合は、接続できる位置に指定があることがあります。パソコンのマニュアルを参照して接続する位置を決めてください。

■ケーブルについて

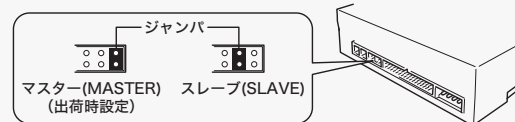
本製品をスレーブとして接続する場合は、右図の①のような形状のフラットケーブルが必要です。パソコン本体付属のフラットケーブルが②のような形状の場合や、パソコン本体にフラットケーブルが付属していない場合は、弊社製 IDE 接続ケーブル(別売)を使用してください。



■ジャンプスイッチの設定値

接続する位置にあわせてジャンプスイッチを設定します。設定を間違えると、パソコンから認識されませんのでご注意ください。
※起動用ハードディスク (Windows がインストールされたハードディスク) は取り外さないでください。取り外すと、Windows が起動しません。

※本製品はハードディスクが接続されていないフラットケーブルに接続することをおすすめします。本製品とハードディスクを同じフラットケーブルに接続すると、パソコンの動作が不安定になることがあります。



【注意】セカンダリーに本製品 1 台だけを接続するときは、必ずマスターに設定してください(出荷時はマスターに設定されています)。

パソコンに取り付ける

本製品をパソコンに取り付けます。

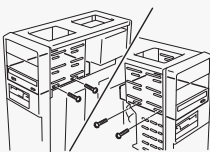
【注意】

- パソコンの電源スイッチを OFF にした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。特に CPU や VGA チップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチを OFF にして 30 分以上経ってから作業することをおすすめします。
- 本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- Step.1 でジャンプスイッチを設定していない場合は、必ず設定してください。
- 縦置き(垂直)で取り付けた場合、8cm サイズのメディアは使用できません。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ(4 本)で固定します。ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

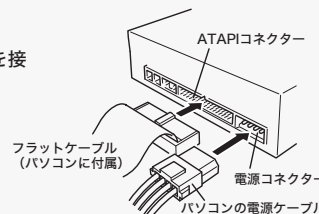


4

フラットケーブルと電源ケーブルを接続します。

【注意】

ケーブルのはさみ込みやコネクタの抜けなどがないように注意してください。



5

パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。パソコン本体のマニュアルを参照してください。

6

電源ケーブルをコンセントに差し込み、パソコンの電源を ON にします。以上で本製品の取り付けは完了です。

チェック

コンピュータ(マイコンピュータ)に以下のアイコンが追加されましたか？



アイコンが追加されていない場合は、本製品が正しく取り付けられているか確認してください。また、パソコンによってはパソコンの BIOS の設定が必要な場合があります。パソコンのマニュアルを参照して、パソコンの BIOS を確認してください。



※まれにパソコン (Windows) のレジストリ情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ (buffalo.jp) の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

Step.3へつづく

ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

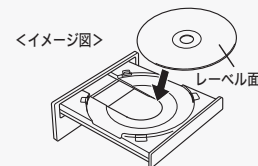
ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェア「CyberLink Media Suite」をインストールします。ディスクの書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。CyberLink Media Suiteの詳細は、うら面の「CyberLink Media Suite」を参照してください。

1

ユーティリティCDを本製品に挿入します。

＜操作方法＞

イジェクトボタンでトレイを開閉させます。



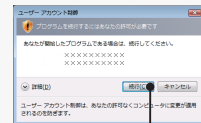
【注意】

以下の画面が表示されたら？(Windows 7/Vista のみ)

ユーティリティ CD をセットすると、以下の画面が表示される場合があります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。



[DriveNavi.exe の実行] をクリックします。



[はい] または [続行] をクリックします。

2



「かんたんスタート」をクリックします。

3



「CyberLink Media Suite のインストール」をクリックします。

4

以降は画面に従ってインストールします。

【注意】

- 旧バージョンのPower2Go、InstantBurn がインストールされている場合は、アンインストールされます。
- インストールに数十分程度かかります。同じ画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。
- インストールするソフトウェアの選択画面が表示された場合は、全てのソフトウェアを選択してください。
- ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。

インストールが完了したら、再起動を求めるメッセージが表示されますので、画面に従って再起動してください。

CyberLink Media Suiteが正常にインストールされると、デスクトップに左のアイコンが表示されます。表示されない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、CyberLink Media Suiteを再インストールしてください。

以上で完了です。

ディスクの書き込みなどには、CyberLink Media Suiteを使用します。画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。



画面で見るマニュアル/Q&A

ユーティリティCDを本製品にセットしたときに表示される画面(ドライブナビゲーター)からQ&Aや画面で見るマニュアルを表示できます。使いかたや重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。

ディスクの書き込みに必要なソフトウェア (CyberLink Madia Suite)

概要を見る

→ 本紙裏面「CyberLink Madia Suite」

使い方を見る

→ ドライブナビゲーター画面→[マニュアルを読む]→[添付ソフトウェアの使い方ガイド]→[閲覧する]
※読み方は右記「画面で見るマニュアルの読み方」を参照

Q&Aを見る

困ったときのトラブルシューティング情報が記載されています

→ ドライブナビゲーター画面→画面下部の[Q&A]をクリック→パソコンのデスクトップにインストールされた [DVD製品 Q&A] をダブルクリック



画面で見るマニュアルの読み方

- 1 ユーティリティCDを本製品にセットします。
※Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exeの実行]をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティ CD 内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。
- 2 [マニュアルを読む] をクリックします。
- 3 表示したいマニュアルを選択し、[閲覧する] をクリックします。

※画面で見るマニュアル (PDF ファイル) を読むには、Acrobat Reader または Adobe Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合や、画面で見るマニュアルを正常に表示できない場合は、手順④の画面から「Adobe Reader のインストール」を選択して Adobe Reader をインストールしてください。

※Acrobat Reader または Adobe Reader の使いかたは、ヘルプを参照してください。
※画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

CyberLink Media Suite

ソフトウェアの概要

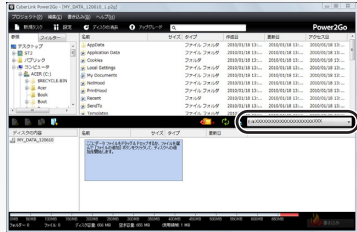
CyberLink Media Suite には、パスワード保護したディスク作成や音楽 CD 作成などを行える「Power2Go」と、個別のファイルをディスクに書き込むのに便利な「InstantBurn」が収録されています。各ソフトウェアの使いかたは、[スタート]－[(すべての)プログラム]－[CyberLink Media Suite]－[(ソフトウェア名)]の中にあるユーザーズガイドやヘルプをご覧ください。



パソコンのデータをディスクに保存する場合や、パスワード保護(暗号化)したディスクの作成、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。



本製品を選択します。



パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>※

ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

※対応ディスク：

CD-RW、DVD-RW、DVD+RW、DVD-RAMが使用できます。

DVD-Video、ビデオレコーディング録画されたDVDメディアの再生には別途再生ソフトウェアが必要です。

サイバーリンク社のパッケージ版ソフトウェアの優待販売をご利用頂けます。

<http://www.cyberlink.com/buffalo/powerdvd/>

CyberLink Media Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電話	0570-080-110 (一般電話) 03-5205-7670 (PHS、一部 IP 電話など)
受付時間	10:00～13:00 14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://support.jp.cyberlink.com

※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ドライブ本体のご質問、お問い合わせ先

右記の株式会社バッファローサポートセンターへ
お問合せください。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意 あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- 本製品を長時間使用した場合は、数分経ってからお使いください。本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。
- 一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。
- 本製品からCD/DVDを起動させる場合は、ご使用のパソコンのBIOS設定の変更が必要な場合があります。設定方法はパソコンのマニュアルをご覧ください。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

	警告 絶対に行ってはいけなことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 △ ◎ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例：△ 感電注意)
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例：⊘ 分解禁止)
	しなければならない行為を示します。(例：⊘ プラグをコンセントから抜く)

	警告
	強制 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
	分解禁止 本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。 火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
	強制 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。 差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
	電源プラグを抜く 本製品の取り付け/取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチをOFFにし、ACコンセントから電源プラグを抜いてください。 電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け/取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。
	強制 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。 さわってけがをする恐れがあります。
	禁止 AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。 海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
	禁止 レーザー光線を直視しないでください。 トレーを開けて中をのぞいたり、本製品が目に入るかと視覚に障害を及ぼす恐れがあります。
	禁止 濡れた手で本製品に触れないでください。 電源ケーブル(またはACアダプター)がコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていないでも、本製品の故障の原因となります。
	禁止 煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	禁止 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。 火災になったり、感電や故障する恐れがあります。
	電源プラグを抜く 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。 そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。
	禁止 電源ケーブル(またはACアダプター)を傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。 ・設置時に、電源ケーブル(またはACアダプター)を壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。 ・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。 ・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。 ・電源ケーブル(またはACアダプター)を抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・極端に折り曲げないでください。 ・電源ケーブル(またはACアダプター)を接続したまま、機器を移動しないでください。 万一、電源ケーブル(またはACアダプター)が傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
	強制 小さなお子様や電化製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

	注意
	強制 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。 人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。
	強制 パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。
	強制 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。 故障の原因となります。
	禁止 トレーに、メディア以外のものを載せないでください。 故障や火災の原因になります。
	禁止 ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。 本製品内部で碎けて、けがや故障の恐れがあります。

	禁止 次の場所には設置しないでください。 感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。 ・強い磁界、静電気が発生するところ ・温度、湿度がパソコンのマニュアルが定める使用環境を超える、または結露するところ ・ほこりの多いところ →故障の原因となります。 ・振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。 ・平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。 ・直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。 ・火気の周辺、または熱気のあるところ →故障や変形の原因となります。 ・漏電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。
	注意 メディアは次の点に注意して大切にお使いください。 ・直射日光を当てないでください。 ・シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。 汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向かって軽く拭き取ってください。 ・表面に傷をつけたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。 ・高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。 ・表面に手を触れないでください。 両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。 ・持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取扱ってください。
	禁止 メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。 ・表面(レーベル面)に傷を付けないでください。 ・レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の使い筆記用具を使用しないでください。 ・シールやラベルなどを貼らないでください。
	禁止 シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。 本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。
	禁止 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取扱いってください。本製品の故障の原因となります。
	禁止 本製品へのアクセス中は、本製品から接続ケーブルや電源ケーブル(またはACアダプター)を抜いたり、パソコンを再起動しないでください。 データが消失、破損する恐れがあります。
	強制 定期的なレンズのクリーニングを行ってください。 本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的なレンズのクリーニングを行ってください。
	禁止 本製品へのアクセス中は、電源スイッチをOFFにし、システムをリセットしたりしないでください。 データが消失、破損する恐れがあります。
	禁止 トレーを出したまま放置しないでください。 内部にほこりが入り込んで、故障の原因となります。
	注意 トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。 けがの恐れがあります。
	禁止 メディアを入れたまま移動しないでください。 本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態で移動はしないでください。メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチをOFFしてから行ってください。
	強制 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。 条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
	禁止 本製品の上に物を置かないでください。 傷がついたり、故障の原因となります。

「設定がうまくいかない」、「故障かな？」と思ったら

サポートセンターのご案内

本製品に関するお問合せはサポートセンターで受け付けています。
●お問合せの際は、まず、弊社サポートページをご確認ください。
お客様からお寄せいただいたお問合せを元にした、ピックアップ Q&A やよくある質問をご紹介します。機種や症状別に参照することも可能です。ぜひご覧ください。

PC ハローバッファロー 86886.jp (http://www 不要) 86886.jp 検索

●インターネット(Eメール)： ※お問合せフォームからご質問いただけます。
個人のお客様 PC ハローバッファロー 86886.jp/mail/ (http://www 不要)
法人のお客様 PC ハローバッファロー 86886.jp/hojin/ (http://www 不要)

●電話： お問合せの際には、あらかじめ下記の項目をご確認ください。よりスムーズに回答することが可能です。1. ご使用の弊社製品名 2. パソコンの型番 3.OS のバージョン 4. トラブルの内容をお知らせください。
受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。
詳細は弊社ホームページ(86886.jp)をご覧ください。

個人のお客様窓口 050-3163-1825 9:30~19:00 (日曜日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)
法人のお客様窓口 050-3163-2000 9:30~12:00 13:00~17:00 (土日祝日、夏期休暇、年末年始、法定点検日を除く)

修理のご案内

万が一、製品が故障した場合は、下記のサイトより「インターネット修理予約システムで申込む」をご利用いただき、商品を弊社修理センターまでご送付ください。事前に修理を予約いただくことで、修理期間の短縮や修理状況の確認を行うことが可能です。

PC ハローバッファロー 86886.jp/shuri/ (http://www 不要)

携帯電話で修理品の送付先を確認することができます。
右のバーコードを携帯電話で読み取ってください。

ユーザー登録のご案内・添付品の販売(備品販売窓口)

ユーザー登録 PC ハローバッファロー 86886.jp/user/ (http://www 不要)
ダウンロードの代行サービス(有料) PC ハローバッファロー 86886.jp/bihin/ (http://www 不要)
ACアダプター、ケーブル、その他付属品 PC http://www.buffalo-direct.com バッファローダイレクト 検索

コミュニティサイト

●お客様サポートホームページ上において、パソコンや周辺機器の疑問・質問を書き込み、知っている人が答えて解決するコミュニティサイト「ZQwoonetSAK2(サクサク)」をご用意させていただいております。ぜひご利用ください。
PC http://www.zqwoo.jp/sak?foo=bar SAK2 検索

※We provide technical and customer support only to Japanese Q&S. We provide technical and customer support only in Japanese language. We provide technical and customer support only for use in Japan. 弊社へご提供の個人情報等は次の目的のみに使用し、お客様の同意なく第三者への開示は致しません。
・お問合せに関する連絡・製品向上のためのアンケート(サポートセンター)・添付品の販売業務(備品販売窓口)
・製造過程/品質管理の確保/販路拡大/品質向上のための運送物の動作状況確認(修理センター)